

## 目次

<b>1. 動作環境に関すること</b> .....	2
納品データ作成ツールの動作環境.....	2
納品データ作成ツールの再インストール.....	2
<b>2. 操作に関すること</b> .....	3
納品データを CD/DVD に書き込む際の注意点.....	3
納品データを開こうとするとエラーになる.....	3
電子媒体納品書出力を行うとエラーになる.....	4
操作中にエラーメッセージが表示される.....	4
<b>3. その他</b> .....	5
納品データ作成ツールをインストールする場所について.....	5
複数人で1つの工事/業務成果品データを編集する場合について.....	5
納品データのファイルサイズについて.....	5
納品データ作成ツールのバージョンについて.....	6
データチェックで境界座標緯度/経度でエラーが出る場合について.....	6

## 1. 動作環境に関すること

### 納品データ作成ツールの動作環境

Q :

納品データ作成ツールの動作に必要な環境は？

A :

納品データ作成ツールの動作環境は以下になります。以下の動作条件を満たしているか確認してください。

表 1 動作条件

項目	条件	備考
CPU	Intel Celeron 1.5GHz 以上推奨	この他帳票を印刷するために、Microsoft Excel (2010 以降) が必要です。
メモリ	256MB 以上必須、512MB 以上推奨	
ハードディスク	作成する納品データのファイル合計サイズ以上	
OS	Windows7 以降	
モニタ解像度	1024x768 (SXGA) 以上	
ミドルウェア	.NET Framework 2.0 以上	

### 納品データ作成ツールの再インストール

Q :

納品データ作成ツールをパソコンに再インストールしようとしたところ、「修復」「削除してからインストール」を選択するメッセージが出ました。どちらを選べばよいでしょうか？

A :

「削除してからインストール」を選択するようにしてください。このとき、念のため納品データ作成ツールがインストールされているフォルダ（初期設定でインストールした場合は、C:\¥KawasakiDataMaker）をコピー等によりバックアップを取っておくことを推奨します。

## 2. 操作に関すること

### 納品データを CD/DVD に書き込む際の注意点

Q :

納品データ作成ツールで納品データを CD/DVD に書き込む際の注意点はありますか？

A :

納品データ作成ツールの納品データ出力（分割出力）機能では、一定サイズを超える成果品を出力する場合、選択した出力媒体により出力するデータのサイズを自動的に分割します。

CD : 650MB

DVD : 4.7GB

納品データ作成ツールが自動的に分割したデータは、「disc1」「disc2」…というフォルダに分けて出力されるので、それぞれのフォルダの内容を、各メディアに分けて書き込みを行ってください。

その際、「disc1」「disc2」というフォルダはメディアに書き込まないようにしてください。

---

### 納品データを開こうとするとエラーになる

Q :

納品データ作成ツールで納品データを選択するとエラーメッセージが表示される場合、どうしたらいいのでしょうか？

A :

以下について確認してください。

- ・ 「既存データを開く」の中の最近使ったファイルから選択して開く場合、納品データ作成ツールに表示されている場所にデータがあるか確認する。
- ・ 納品データ作成ツールで開こうとしているデータが、川崎市の電子納品要領に準拠しているか確認する（国土交通省電子納品要領準拠のデータは、納品データ作成ツールで見ることができません）。

上記を確認した結果で問題が無かった場合は、監督員や問合せ窓口へ問合せってください。

---

## 電子媒体納品書出力を行うとエラーになる

**Q :**

納品データの作成が完了し、「電子媒体納品書出力」にチェックをいれて出力ボタンを押すと、エラーメッセージが出力されるのですが、どうすればいいのでしょうか？

**A :**

エラーメッセージが出力される原因として、パソコン上に Microsoft Excel®がインストールされていないことが考えられます。Microsoft Excel®をインストールするか、Microsoft Excel®がインストールされているパソコンで操作してください。

※Microsoft Excel®は Microsoft Corporation の登録商標です。

---

## 操作中にエラーメッセージが表示される

**Q :**

納品データ作成ツールを操作していたときにエラーメッセージが表示されました。どうすればよいのでしょうか？

**A :**

まず以下を確認してください。

- ・ 公開されている納品データ作成ツールの最新版を使用しているか（川崎市ホームページ「川崎市版受注者向け納品データ作成ツールのダウンロード」参照）
- ・ 本 FAQ の中に発生事象と同じものが無いか

上記を確認した結果で問題が解決しない場合は、エラーメッセージが出力される原因の特定が必要になるため、以下について情報を収集し、問合せ窓口に連絡してください。

- ・ 表示されたエラーメッセージや症状（出来るだけ詳細にいただけると、原因究明に繋がります）
  - ・ エラーメッセージや症状の再現性の有無（1回だけ/何回も）
  - ・ 症状が出るパソコンの環境（OS やオフィスソフトのバージョン）
-

### 3. その他

#### 納品データ作成ツールをインストールする場所について

Q :

納品データ作成ツールをインストールする際、インストール場所はどのフォルダにすればよいでしょうか？

A :

納品データ作成ツールをインストールする場所は、インストーラプログラムで初期設定されている場所 (C:\¥KawasakiDataMaker) を推奨します。

どうしても初期設定の場所にインストールできない場合は、パソコンのローカルフォルダを指定するようにして、ネットワークドライブ上のフォルダは指定しないようにしてください。

---

#### 複数人で1つの工事/業務成果品データを編集する場合について

Q :

複数の人が1つの工事/業務の成果品データを作成・編集したいのですが、どうすればよいでしょうか？

A :

ローカルフォルダ内で納品データを保存していくため、1つのパソコンを複数人で使用することとなります。

ネットワークドライブ上のフォルダでデータを蓄積していきますと、エラーの要因となりますのでご注意ください。

---

#### 納品データのファイルサイズについて

Q :

納品データのファイルサイズに制限はありますか？

A :

ファイルサイズは1つにつき **250MB** 以下となるようにしてください。

納品データ全体のサイズにつきましては、監督員と相談してください。

---

### 納品データ作成ツールのバージョンについて

**Q :**

納品データ作成ツールの古いバージョンも使えますか？

**A :**

古いバージョンの納品データ作成ツールだと、動作不具合や最新の電子納品要領に対応していないといった問題があるため、最新版の使用を強く推奨します。

令和2年3月時点での最新版は Ver.6.0.0 になります。

---

### データチェックで境界座標緯度/経度でエラーが出る場合について

**Q :**

データチェックをしたら西/東側境界座標経度、北/南側境界座標緯度でエラーとなった場合、どうしたらいいですか？

**A :**

西/東側境界座標経度、北/南側境界座標緯度は、電子納品要領で全て数値入力とするルールとなっています（川崎市電子納品要領の P23 参照）。

そのため、数値入力するようにしてください。

---